

# Dr.わーだーの養生記

vol.51

「手指洗淨とマスクだけで大丈夫？」

こちいいん                      わだ とよふみ  
心血医院   院長 和田 豊郁



WHOは1980年に天然痘の根絶を宣言しました。新型コロナが猛威を振るった3年間はインフルエンザの話はひとつも出てきませんでした。コロナが減ってきたらインフルエンザは復活。うつす人がいなければかかりませんから、その辺でこっそり感染していたようです。人体が取り込むウイルスの量がそのときの免疫の能力に対して少なければ症状が出ずに治り不顕性感染となりますが、うつすかもしれない。ワクチン療法はこういうことです。先頃某高校で491人のインフルエンザの集団発生が起きました。体育祭の練習中、からだがきつくなったのが疲労なのか脱水症なのか感染症なのか分からず、本人も『これくらい』とがんばってしまうので感染が広がってしまうのです。2類が5類になったのは法的な強制隔離がなくなっただけ。ウイルスを多く吸い込むと不顕性感染では済みません。集・近・閉のひとつでもリスクです。免疫の強さは細胞分裂の能力。蛋白質・脂質・亜鉛がないとできません。

## ■ 心血医院(こちいいん)

久留米市日吉町14-68 / TEL.0942-65-5129

診療時間: (月~土) 9:00~12:00

(月火・木金) 19:00~22:00

休診日: 日祝・盆・年末年始

